

新年あけましておめでとうございます

令和最初の新年、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年が会員の皆様にとってご多幸の年となりますこと願っております。また本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

■トピックス

◆制度改正

社会保障の行方が気になっている方も多いのではないのでしょうか。準市場といわれるこの業界は制度によって大きく活動が左右されることから、改正内容は多いに気になるところです。

全世代型社会保障検討会議の中間報告が出されました。一律介護保険料の2割負担、ケアプランの有料化、要介護1、2の総合事業への移行など早くから議論されてきましたが結局は先送り、ほっとした反面、次期改正がもう頭をよぎります。国の改正への道筋は一貫して同じであり、今回介護保険の改正にほとんどメスが入らなかったことは、逆に未恐ろしささえ感じさせます。

制度が変わらざるを得ない根拠ははっきりしています。これからも益々人が減っていきいくこと、支え手が減り税収が減ること、団塊の世代が間もなく75歳に入り要介護リスクは高まること、同時に、住む人のサービスや生き方・死に方への価値観が変わっていくこと、更に平均寿命の伸び、老々や単身世帯が増加、伴い住まい方への支援の必要性、等々。

進化論のダーウィンの名言に「最も強い者が生き残るのではなく最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは変化できる者である。」過去を見れば、この言葉が真理であることに気づきます。まさにいま私たちも「変化」していくときなのでしょう。

◆介護人材

介護分野の有効求人倍率は、近年3倍を超え一貫して上昇傾向です。300人求人しても100人しか集まらない状況ということになり依然厳しい状況です。2024年までに約30万人程度の介護人材の不足が予測されています。今後5年間、6万人程度は特定技能（外国人雇用）で雇用される計画が立てられていますが、それらを活用し国内で対策がなされたとしても尚人手不足になることが予測されています。見通しは甘くはなさそうです。外国人材の活用、高齢者雇用のマッチングなど、具体的取組みが求めらそうです。

【佐賀県地域共生ステーション関連】

■2月19日（水）19:00～20:30 第4回地域共生ステーション資質アップ研修

講師 認定NPO法人市民福祉団体全国協議会 代表理事 鷺尾公子氏 場所:アバンセ

佐賀県地域共生ステーション連絡会は、認定NPO法人市民福祉団体全国協議会にグループ会員として加入しています。第4回は、神奈川県藤沢市で認定NPO法人ぐるーぷ藤の会長、また認定NPO法人市民福祉団体全国協議会の代表理事も務められる鷲尾公子氏をお迎えしての講演です。「地域づくり・街づくりと介護保険のこれから～市民協における地域の取組み・第8期介護保険改正に向けて～」と題した内容でお話していただきます。[別添チラシ](#)にてお申込みください。

■次回世話人会 2月19日(水) 13:30 ご出席ください

今年度最後の世話人になります。世話人の皆様は万障繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い致します。

■2月27日 地域支え合いサポーター養成講座開催 佐賀県主催

場所：嬉野市塩田公民館 大集会室・視聴覚室 時間：9時～18時

主催／佐賀県 事務局／地域共生ステーション連絡会西部ブロック

連絡先／NPO法人ぬくもいのまちづくりさえずり

地域住民同士が多様なサービスで支えあい、子供から高齢者まで年齢を問わず、又障がいの有無に関わらず、誰もが自然に集い、住みなれた地域の中で安心して生活していける街づくりをめざすため、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘や担い手として活動する場づくり等が進むことを目的に開催されます。

■令和元年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険事務所主催

2月29日(土)、3月1日(日) 担い手養成受託決定しました!!

連絡会では、平成29年度から佐賀県の事業として介護予防・日常生活支援総合事業のカリキュラムに準じて、住民主体サービスによる担い手養成を展開してきました。30年度には伊万里市から受託を受け、今年度は杵藤地区広域市町村圏組合介護保険事務所から正式に受託することにつながっています。講師でご協力の会員の皆様はよろしくお願いたします。

この講習は、介護保険の訪問介護における生活支援(住民型サービスA)をする上での入口的な講習であると共に、住民による助け合い(住民型サービスB型)のための講習会を兼ねています。全国的にも住民主体の担い手養成と訪問型サービスAをセットにした研修会が増えています。連絡会では一早く取り組んでいます。研修の一環としても参加いただけますので、新しく採用される方などの研修としてお問い合わせされてみてはいかがでしょうか。(別添チラシ)

■3月 伊万里市令和元年度第2回担い手養成予定(受託事業)

今年度、第2回目となる担い手養成講座が伊万里市で開催されます。連絡会が受託する総合事業ガイドラインカリキュラムに則った基準緩和型ヘルパー(生活支援型)の講習会です。詳細が決まり次第ご報告します。

■開設支援アドバイザー事業終了しました(現在28事業所訪問)

佐賀県との同行訪問の会員の皆様、誠にありがとうございました

地域共生ステーション開設支援アドバイザー事業（佐賀県福祉課と同行）は12月で終了いたしました。訪問する事業所は28団体で、ご同行の事業者の皆様、誠に有難うございました。

訪問された方は「アドバイザー派遣事業 記録票」に簡単な感想をお書きになり、事務局までファックス又はメールにて送付ください。

■協議体(話し合いの場)に参加しましょう!!

地域共生ステーションの皆様は、地域に密着した事業展開を推し進めておられるところも多いと思います。介護保険の中でも、地域を意識した取り組みが重要視される施策へと変化しつつあります。2025年以降、爆発的に増えると見込まれる生活支援や軽度者の支援に対応できる事業所づくりを今から始めていきましょう。

協議体は県内で少しずつできていきますので、地域共生ステーションが各々の地域の資源になるためにも、積極的な参加をお勧めいたします。

■連絡会受託事業及び佐賀県の補助事業について

佐賀県地域共生ステーション連絡会では、佐賀県から「佐賀県地域共生ステーション開設等支援事業」を受託しています。令和元年からは、一般財源から地域医療介護総合確保基金（長寿社会課担当）の財源に変更されることにより、この事業の実施については「介護人材の確保」に資する事業を実施していくことが求められています。

地域共生ステーションや地域福祉に携わる人（雇用・有償ボランティア・ボランティア）の確保や定着につながる事業展開にシフトしていくこととなります。人口減少社会に突入し、今後担い手の確保はどこも喫緊の課題になると予想されます。各地域共生ステーションにおいて、この補助事業を有意義に活用していきましょう。

地域共生ステーションでは、介護保険事業を柱としながらも、多様な生活支援サービスの創出や地域を巻き込んだ人材の確保などが期待されています。特に、新しい介護予防日常生活支援総合事業が始まったことにより、住民主体の「一般介護予防事業」や「通所・訪問サービスB」などへの参画が、長期的な事業の安定や、担い手確保につながる可能性があることから、連絡会ではこれら事業への参画を呼び掛けています。すでに体操教室や居場所づくり、在宅での生活支援や移動サービスなど実践されているところもあり、こうした事業所は市町における総合事業の補助対象にもなり得ます。軽度者支援というだけではなく、地域に密着した事業展開を安定的に行う意味でもこうした事業への参画は、将来的な地域の「利用の窓口」ともなり、事業者として取り組むメリットも大きいと考えます。将来に備え、今からの下地づくりに是非チャレンジください。

「佐賀県地域共生ステーション推進事業」の補助要綱が佐賀県のホームページに掲載されています。地域共生社会実現に向け、ぬくもいホームの推進及び転換が主たる目的になっていますが、総合事業としての活用も含め、サテライトや地域住民交流の拠点づくりとして補助を活用されてみてはいかがでしょうか。（相談は佐賀県福祉課になります。）

【地域情報】

■ブロック・会員活動・連絡会以外の地域イベント情報等

※各地域共生ステーションやそれ以外の地域の情報をMMで配信しますので、メールでの情報提供にご協力ください。(fukusinoie@world.ocn.ne.jpまで)

中部ブロック (佐賀市・小城市・多久市・神崎市・江北町・大町町)

●1月18日(土) 10:00~12:00 講演会 講師: 空き家・空地活用ポータルさが 代表 塚原功氏

「地域で考える空き家問題と居住支援」参加費 : 無料 場所:ふくしの家会議室

高齢化に伴い、高齢者の住まいの確保が社会問題になっています。居住支援は私たち介護保険事業者に密接に関連するものとして新たな事業展開という視点で、この解決について取り組んでみませんか。(別添チラシ)

西部ブロック (武雄市・鹿島市・嬉野市・白石町・太良町)

●1月15日(水) 定例会 18:00~・研修会 19:00~ 内容「虐待防止」

担当: 延寿 電話・FAX 0954-43-8050

北部ブロック (唐津市・伊万里市・有田町)

東部ブロック (鳥栖市・みやき町・吉野ヶ里町・上峰町・基山町)

※2月に1回の頻度で第1水曜日に勉強会が予定されています。

ブロック代表の皆さま、情報提供にご協力ください。

.....

【さが福祉移動サービス・ネットワーク関連】

■連絡会主催・移動サービス認定運転者講習(2月15~16日開催)

現在14名の方の申込を受け付けております。お申込みはお早目をお願いいたします。福祉有償運送団体だけでなく、デイサービス事業所で運転されるドライバーの方のスキルアップにもなる講習会となっています。地域の移動支援に関心のある住民の方、二種免許はあるが乗降介助の技術を学びたい方など、どなたでも受講できます。

◆場所: 認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家会議室
(佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F)

◆電話: 0952-36-6865 FAX: 0952-36-6895

「移動サービス認定運転者講習」 移動サービス(移動支援)をはじめませんか!!

移動サービス認定運転者講習会(福祉有償運送大臣認定講習)をさが福祉移動サービスネットワーク主催で開催しています。福祉有償運送実施団体の方はもとより、デイサービスの安全運転のスキルアップ、また、今後、地域づくりにおいて生活支援の移動支援も注目を集めています。「さが福祉移動サービス・ネットワーク(ふくしの家 0952-36-6865 又は、ふくしの家HPから申込み用紙をダウンロード)にお申込みください。

申込書ダウンロード <http://www.fukushinoie.jp/>

■DVD 住民主体の移動・外出支援って何？

DVD「～地域にあるクルマと人で行く支え合いのしくみ～住民主体の移動・外出支援って何？」がNPO法人全国移動サービスネットワークから好評発売中です。住民による登録や許可を要しない運送の実践が収録されています。

■佐賀県の福祉有償運送団体

平成3年9月1日時点で、32団体となっています。県内でも地域によっては移動サービスを実施できるところが不足しています。社会貢献の一つ、サービスの一環として、是非参画下さい。福祉有償運送を実施したい団体様は相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji0031144/3_1144_25454_up_036ena15.pdf (佐賀県HPより)

■佐賀県の国土交通大臣認定福祉有償運送講習団体

1 さが福祉移動サービス・ネットワーク (通常講習年間4回開催)

講習内容 福祉有償運送・セダン型講習

2 認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家 (臨時講習のみ)

上記、2団体が認定を受けています。通常講習以外にご依頼がある場合は、ご相談ください。

.....

【配信元】

佐賀県地域共生ステーション連絡会

さが福祉移動サービス・ネットワーク

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号 (鍋島シェストハーモニービル3F)

認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内

TEL: 0952-36-6865 FAX: 0952-36-6895

メール: fukusinoie@world.ocn.ne.jp

佐地共連ホームページ <http://sachikyouden.com>

※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。

※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。

※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。